

参考：対象設備の例

※各申請において、「減価償却資産の種類」、「設備の種類又は細目」を、ユーザー又はユーザーの税理士に確認ください。本表は例です。

減価償却資産の種類	設備の種類又は細目	設備の名称	比較指標
建物附属設備	冷房、暖房、通風又はボイラー設備		
器具及び備品	冷房用又は暖房用機器	エアコン	
	電気冷蔵庫、電気洗濯機その他これらに類する電気又はガス機器	GHP	
	陳列棚及び陳列ケースのうち、冷凍機付又は冷蔵機付のもの	チラー	APF
機械及び装置	食料品製造業用設備	冷凍機	APFp
	飲料、たばこ又は飼料製造業用設備	ショーケース	IPLV
	繊維工業用設備	業務用冷蔵庫・冷凍庫	COP
	木材又は木製品(家具を除く。)製造業用設備	製氷機	部分負荷性能
	化学工業用設備	除湿機	消費電力
	プラスチック製品製造業用設備(他の号に掲げるものを除く。)	ヒートポンプ加熱機	消費電力量
	ゴム製品製造業用設備	ヒートポンプ給湯機	年間加熱効率
	金属製品製造業用設備	全熱交換器	機外静圧
	電子部品、デバイス又は電子回路製造業用設備	空調器	冷媒回収能力
	輸送用機械器具製造業用設備	冷凍、製氷又は冷蔵業用設備	再生能力
	農業用設備		
	倉庫業用設備		
	技術サービス業用設備(他の号に掲げるものを除く。)	フルオロカーボン冷媒回収装置、再生装置	

<比較指標>

比較指標は、本表の例が挙げられますが、様々な機能に対する設備メーカーの創意工夫を促す観点より、指標は幅広く認めております。当会は、指標が制度趣旨に沿ったものであるかを確認します。